ため池ハザードマップ

Reservoir Hazard Map

御田神辺池（みたかべいけ）【保存版】

ため池決壊の想定条件

地震や大雨によって、満水状態の御田神辺池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

浸水の深さによって避難方法は異なります

- 浸水しない場所（空き地、道路など）
- 自宅の２階、危険のない近くの高い建物
- 自宅にとどまる

いざというときの連絡先（TEL）

さぬき市	代表	087-894-1111	
警 察	事件・事故の通報	110	局番なし
消 防	火事・救助・救急	119	局番なし
災害用伝言ダイヤル	災害時の安否確認	171	局番なし

安全安心コミュニティ（登録無料）

http://anshin.sanuki.ne.jp/m/

登録しておくだけで、さぬき市における緊急災害情報などが携帯電話のメールに配信されるサービスです。

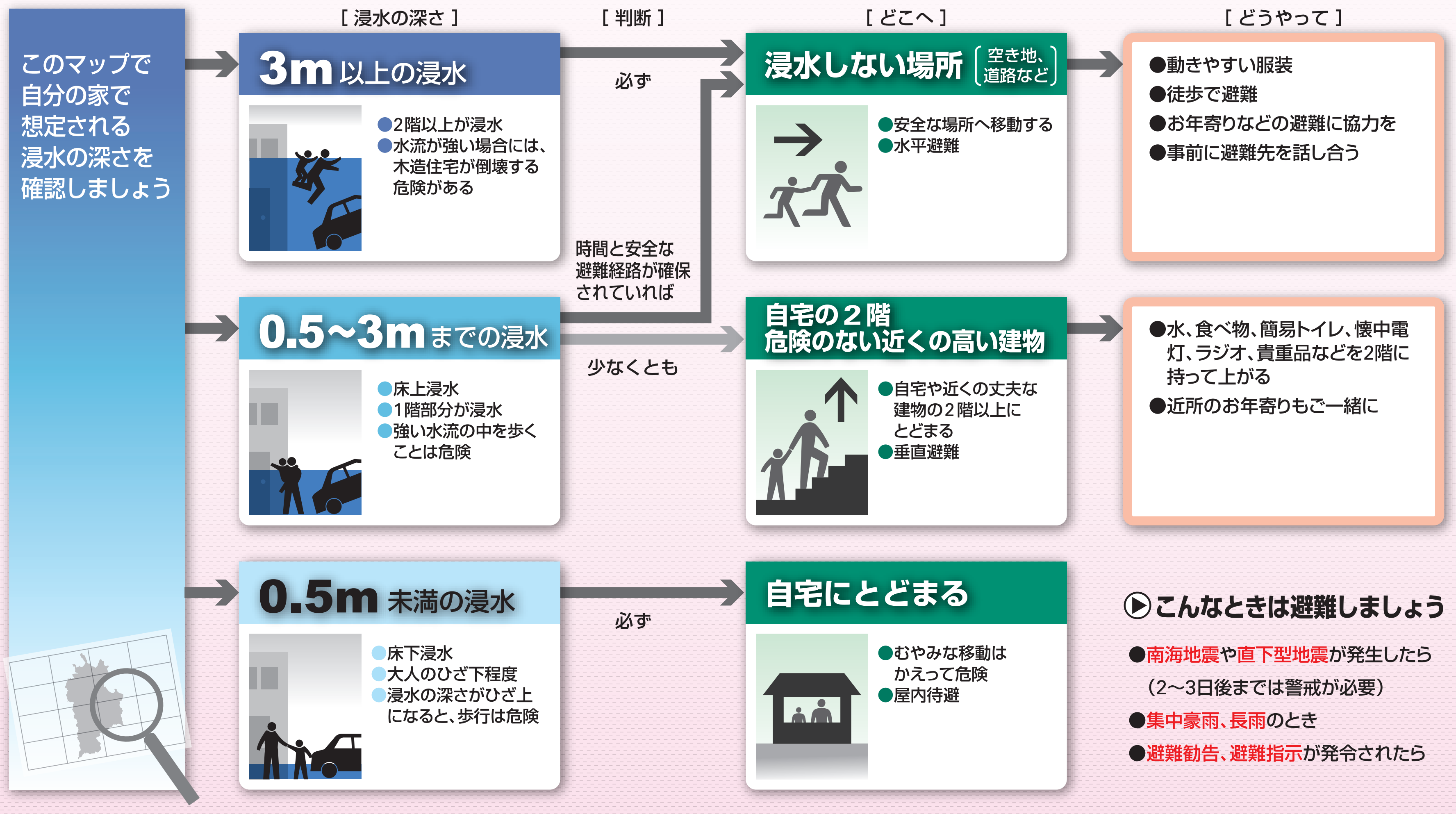
さぬき市
作成／平成 25 年 3 月
さぬき市 建設経済部 土地改良課
〒769-2195　香川県さぬき市志度 5385 番地 8
TEL：087-894-1111（代表）

状況に応じた避難（ひなん）をしよう

想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。
いざというときに、どのように行動するのか、家族や地域で話し合いましょう。

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

命を守るための基本行動



このマップで自分の家で想定される浸水の深さを確認しましょう

［浸水の深さ］	［判断］	［どこへ］	［どうやって］
3m 以上の浸水 ●2階以上が浸水 ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある	必ず	**浸水しない場所**（空き地、道路など） ●安全な場所へ移動する ●水平避難	●動きやすい服装 ●徒歩で避難 ●お年寄りなどの避難に協力を ●事前に避難先を話し合う
0.5~3m までの浸水 ●床上浸水 ●1階部分が浸水 ●強い水流の中を歩くことは危険	時間と安全な避難経路が確保されていれば → 浸水しない場所 少なくとも →	**自宅の２階 危険のない近くの高い建物** ●自宅や近くの丈夫な建物の２階以上にとどまる ●垂直避難	●水、食べ物、簡易トイレ、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを2階に持って上がる ●近所のお年寄りもご一緒に
0.5m 未満の浸水 ●床下浸水 ●大人のひざ下程度 ●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険	必ず	**自宅にとどまる** ●むやみな移動はかえって危険 ●屋内待避	

こんなときは避難しましょう

- ●南海地震や直下型地震が発生したら（2~3日後までは警戒が必要）
- ●集中豪雨、長雨のとき
- ●避難勧告、避難指示が発令されたら

ため池決壊（けっかい）について知ろう

想定される災害を事前に知り、一人ひとりが災害について、「わがごと」として考えることが、減災への第一歩となります。

ため池決壊の原因（地震と大雨）

地震　さぬき市では、東南海・南海地震（今後 30 年以内に発生するおそれ）が同時発生した場合に、震度 5 強～ 6 強※の揺れが予測されています。

また、地震列島である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。

※ さぬき市地震ハザードマップ（平成 22 年 9 月作成）

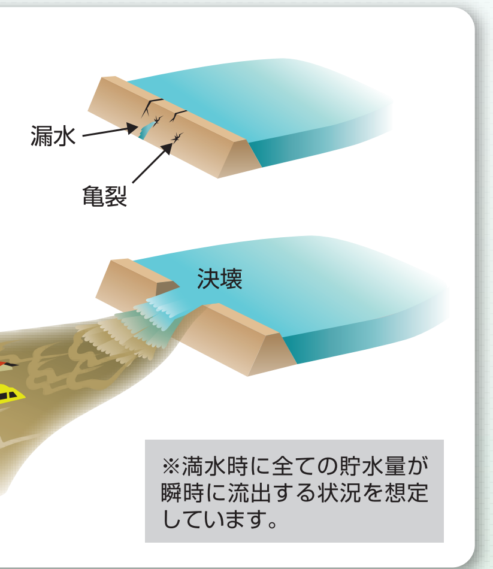
大雨　近年、短時間に激しく降る大雨（ゲリラ豪雨）が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続くと、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

ため池決壊の起こり方と、その被害

①南海地震や直下型地震、大雨で堤防が破損する。

②破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」

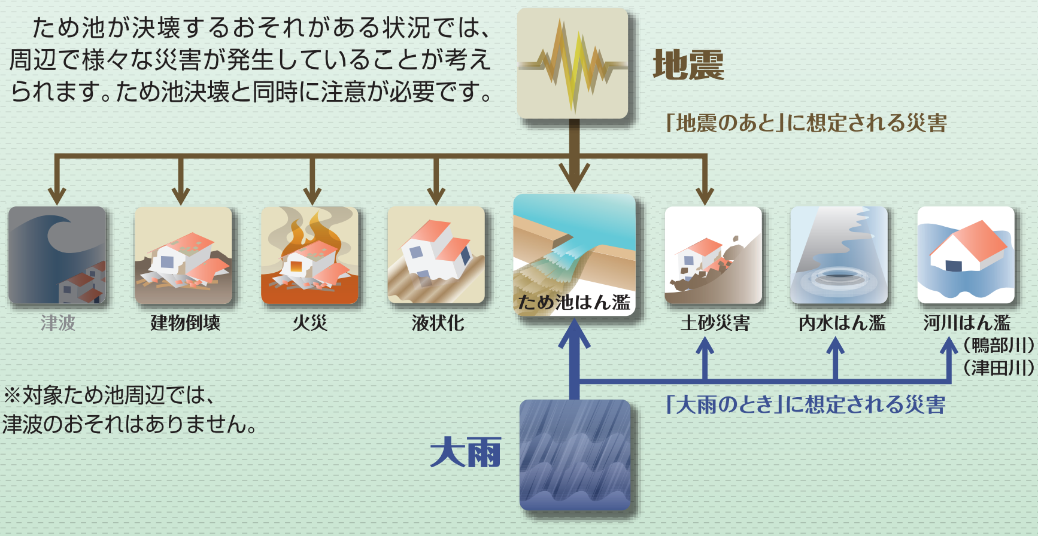
③ため池決壊による被害
- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 山津波、内陸部における津波とも呼ばれています。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



※満水時に全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。


地震
「地震のあと」に想定される災害
津波
建物倒壊
火災
液状化
ため池はん濫
土砂災害
内水はん濫
河川はん濫（鴨部川）（津田川）
「大雨のとき」に想定される災害
大雨

※対象ため池周辺では、津波のおそれはありません。

災害事例

地震　－福島県 須賀川市－

東北地方太平洋沖地震（平成 23 年 3 月 11 日）による震度 6 弱の揺れで、藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者 8 名を出す被害となりました。

- 長時間の強い揺れによって、地震後に決壊。
- 田植え前で満水状態であった貯水が全て流出した。
- 下流の集落に濁流となって押し寄せた。

身近なところでもため池決壊は起こっています。

大雨　－香川県 さぬき市－

平成 23 年 9 月の台風 15 号に伴う大雨によって、薬師堂下池（津田町）の堤防が幅18m、高さ5m にわたって崩れました。

- 緊急的に水位を下げたことにより決壊を免れた。

避難情報（ひなんじょうほう）に注意しよう

避難の際に大切なことは、正しい情報を入手し、あわてず冷静に行動することです。
危険を感じたら、避難勧告や避難指示が出る前でも自主的に避難しましょう。

避難情報を入手するときの注意事項

地震のあと　被災状況（防災行政無線の故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。

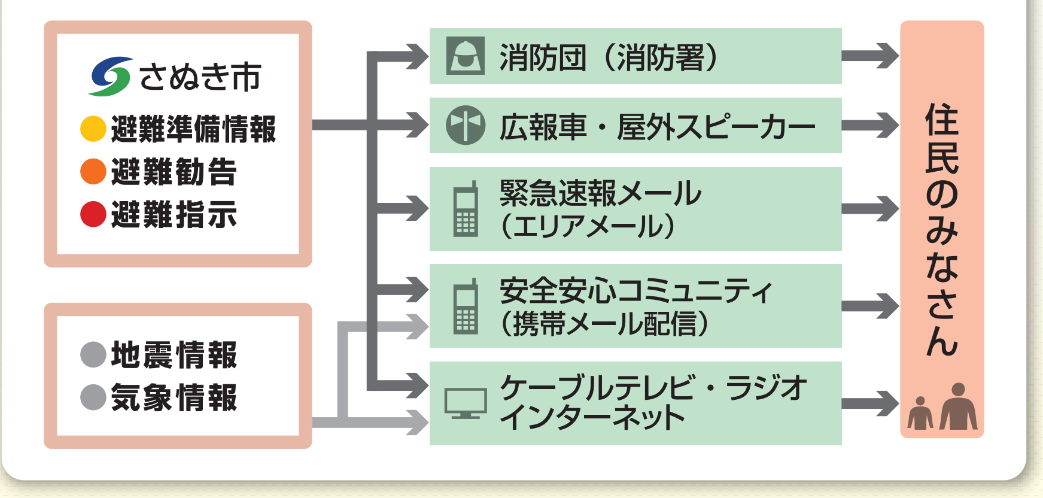
そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に対応しましょう。

大雨のとき　大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災行政無線や広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。

テレビやラジオ、インターネットなどから自主的な情報収集を心がけましょう。

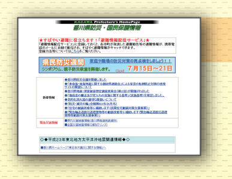
避難情報の伝達経路と内容

避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



インターネットによる情報収集源

高松地方気象台
天気予報、警報・注意報、地震情報など
（PC）http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/



香川県防災・国民保護情報
県内の防災気象情報、災害被害情報など
（PC）http://www.pref.kagawa.jp/kdis/

さぬき市
緊急情報、各種ハザードマップなど
（PC）http://www.city.sanuki.kagawa.jp/

あらかじめ非常持ち出し品を準備しましょう

- 情報収集に必要なラジオ、携帯電話、夜間の避難に必要なライト
- 貴重品（免許証、健康保険証のコピー、現金、通帳、印かん）
- 当面の衣類、タオル、ウェットティッシュ
- 頭を守るためのヘルメット、防災ずきん
- 3日分程度の食料や水
- 常備薬などの医療品

（その他）
- 軍手
- 予備の乾電池
- メガネ
- ライター
- 乳幼児のいる家庭ではオムツ、哺乳瓶　など

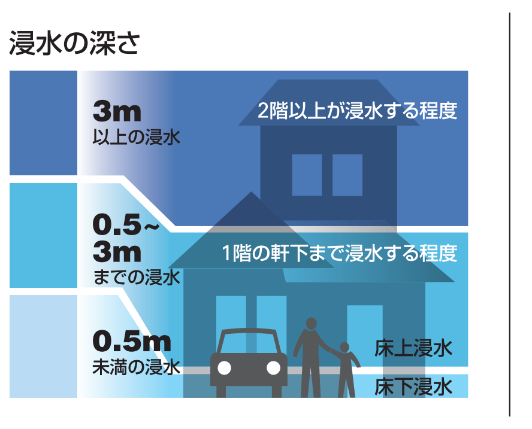
御田神辺池（みたかべいけ）浸水深マップ

地震のあと

このマップは、御田神辺池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

ここでは、ため池決壊による浸水の深さを示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ



避難経路の安全性

- ▨ 特に危険な区域（ため池堤防）
- 🟥 ひざ上（0.5m以上）が浸水 通行は危険
- 🟨 ひざ下（0.5m未満）が浸水 通行には注意が必要

※対象ため池周辺では、津波のおそれはありません。

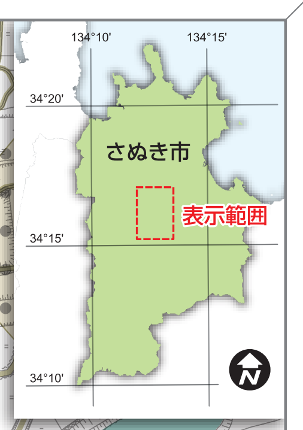
ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

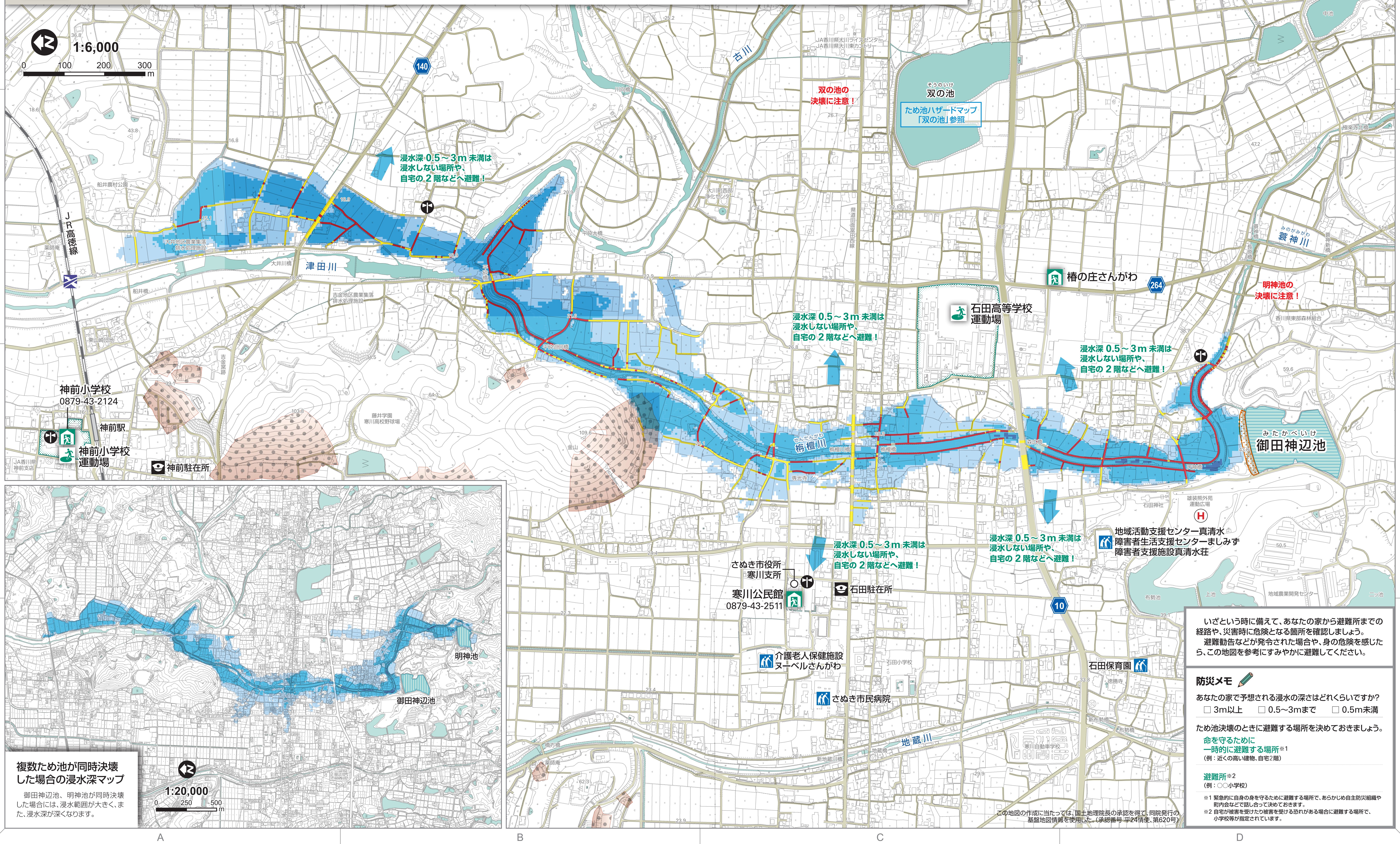
土砂災害（急傾斜地の崩壊）
- ▨ 土砂災害警戒区域

土砂災害（土石流）
- ▨ 土砂災害警戒区域

凡例

- 避難所（建物）
- 避難方向
- 広域避難場所
- 避難所･広域避難場所（敷地）
- 警 察
- アンダーパス
- 災害時要援護者施設
- 臨時ヘリポート
- 防災行政無線（屋外スピーカー）





複数ため池が同時決壊した場合の浸水深マップ

御田神辺池、明神池が同時決壊した場合には、浸水範囲が大きく、また、浸水深が深くなります。

いざという時に備えて、あなたの家から避難所までの経路や、災害時に危険となる箇所を確認しましょう。

避難勧告などが発令された場合や、身の危険を感じたら、この地図を参考にすみやかに避難してください。

防災メモ

あなたの家で予想される浸水の深さはどれくらいですか?

□ 3m以上　□ 0.5～3mまで　□ 0.5m未満

ため池決壊のときに避難する場所を決めておきましょう。

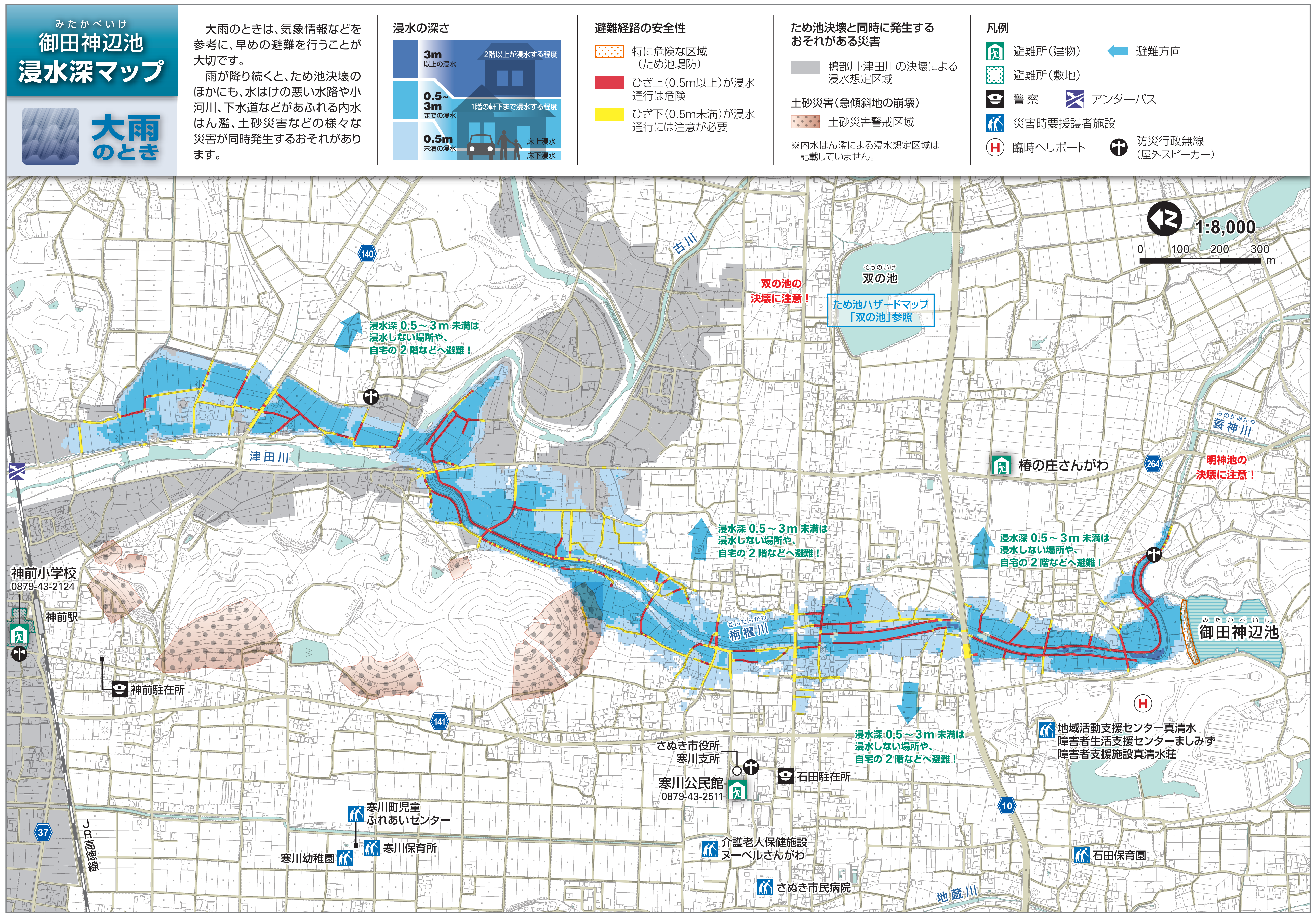
命を守るために一時的に避難する場所※1
（例：近くの高い建物、自宅2階）

避難所※2
（例：○○小学校）

※1 緊急的に自身の身を守るために避難する場所で、あらかじめ自主防災組織や町内会などで話し合って決めておきます。

※2 自宅が被害を受けたり被害を受ける恐れがある場合に避難する場所で、小学校等が指定されています。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平24情使、第620号）



（みたかべいけ）

御田神辺池
浸水深マップ

大雨のとき

大雨のときは、気象情報などを参考に、早めの避難を行うことが大切です。

雨が降り続くと、ため池決壊のほかにも、水はけの悪い水路や小河川、下水道などがあふれる内水はん濫、土砂災害などの様々な災害が同時発生するおそれがあります。

浸水の深さ

- 3m以上の浸水：2階以上が浸水する程度
- 0.5～3mまでの浸水：1階の軒下まで浸水する程度
- 0.5m未満の浸水：床上浸水／床下浸水

避難経路の安全性

- ▨ 特に危険な区域（ため池堤防）
- 🟥 ひざ上(0.5m以上)が浸水 通行は危険
- 🟨 ひざ下(0.5m未満)が浸水 通行には注意が必要

ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

- ▨ 鴨部川·津田川の決壊による浸水想定区域

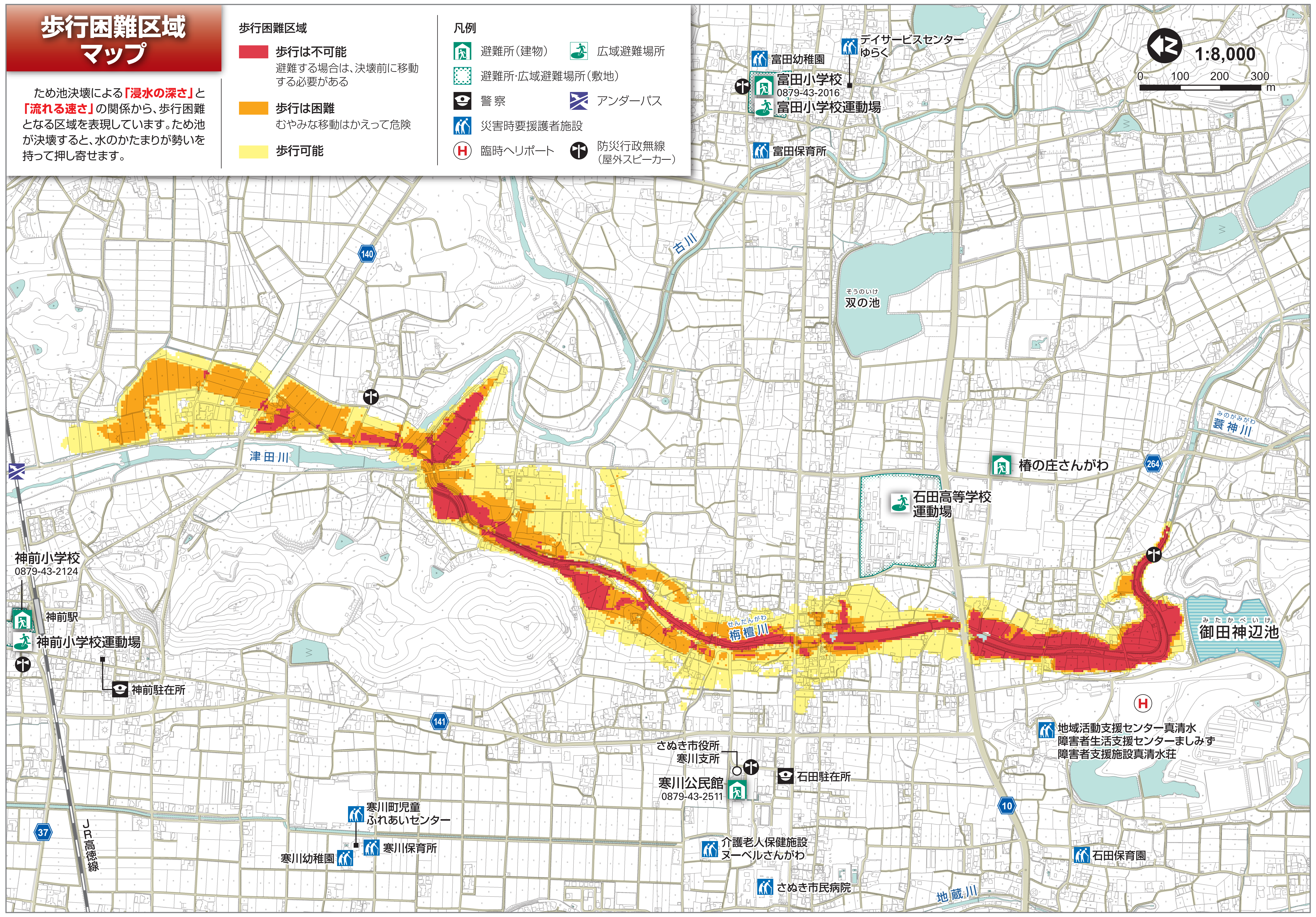
土砂災害(急傾斜地の崩壊)

- ▨ 土砂災害警戒区域

※内水はん濫による浸水想定区域は記載していません。

凡例

- 避難所(建物)
- 避難方向
- 避難所(敷地)
- 警察
- アンダーパス
- 災害時要援護者施設
- 臨時ヘリポート
- 防災行政無線(屋外スピーカー)



歩行困難区域マップ

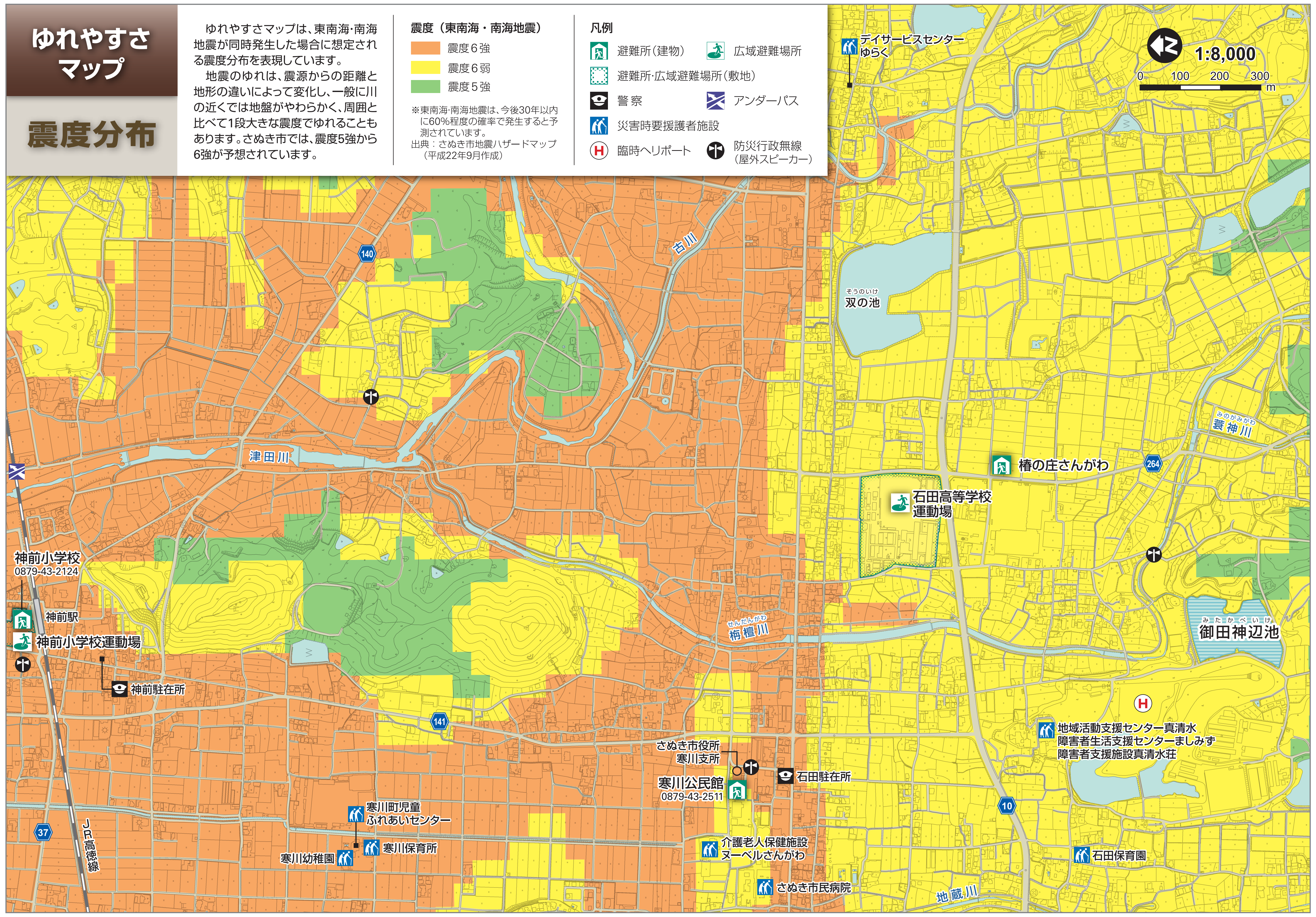
ため池決壊による**「浸水の深さ」**と**「流れる速さ」**の関係から、歩行困難となる区域を表現しています。ため池が決壊すると、水のかたまりが勢いを持って押し寄せます。

歩行困難区域

- 🟥 **歩行は不可能** 避難する場合は、決壊前に移動する必要がある
- 🟧 **歩行は困難** むやみな移動はかえって危険
- 🟨 **歩行可能**

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所·広域避難場所(敷地)
- 警察
- アンダーパス
- 災害時要援護者施設
- 臨時ヘリポート
- 防災行政無線(屋外スピーカー)



ゆれやすさマップ

震度分布

ゆれやすさマップは、東南海·南海地震が同時発生した場合に想定される震度分布を表現しています。

地震のゆれは、震源からの距離と地形の違いによって変化し、一般に川の近くでは地盤がやわらかく、周囲と比べて1段大きな震度でゆれることもあります。さぬき市では、震度5強から6強が予想されています。

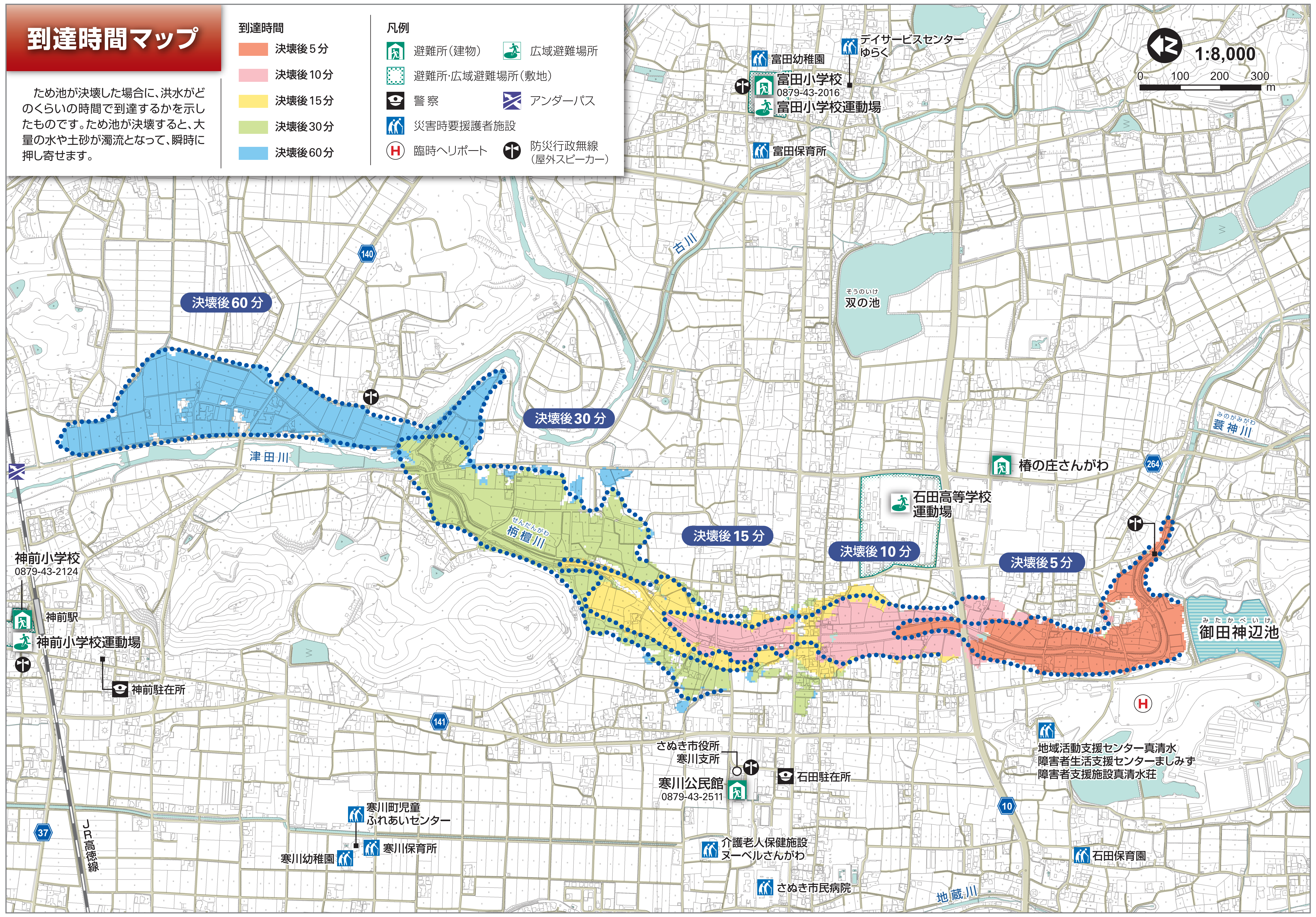
震度（東南海・南海地震）

- 🟧 震度６強
- 🟨 震度６弱
- 🟩 震度５強

※東南海·南海地震は、今後30年以内に60%程度の確率で発生すると予測されています。
出典：さぬき市地震ハザードマップ（平成22年9月作成）

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所·広域避難場所(敷地)
- 警察
- アンダーパス
- 災害時要援護者施設
- 臨時ヘリポート
- 防災行政無線(屋外スピーカー)



到達時間マップ

ため池が決壊した場合に、洪水がどのくらいの時間で到達するかを示したものです。ため池が決壊すると、大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。

到達時間

- 🟧 決壊後５分
- 🟥 決壊後10分
- 🟨 決壊後15分
- 🟩 決壊後30分
- 🟦 決壊後60分

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所·広域避難場所(敷地)
- 警察
- アンダーパス
- 災害時要援護者施設
- 臨時ヘリポート
- 防災行政無線(屋外スピーカー)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平24情使、第620号）